



【DT】事業企画管理部 事業計画G/海外向けビジネス推進

富士フィルムビジネスイノベーション株式会社での募集です。営業推進・企画のご経...

Job Information

Recruiter

JAC Recruitment Co., Ltd.

Hiring Company

富士フィルムビジネスイノベーション株式会社

Job ID

1590429

Industry

System Integration

Job Type

Permanent Full-time

Location

Kanagawa Prefecture

Salary

7 million yen ~ 13 million yen

Work Hours

08:30 ~ 17:10

Holidays

【有給休暇】初年度 4月1日～9月末入社：10日、10月1日～3月末入社：5日 入社直後より最低5日付与 【休日】完全週休二日...

Refreshed

April 30th, 2026 16:04

General Requirements

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

Business Level

Minimum Japanese Level

Native

Minimum Education Level

High-School

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

【求人No NJB2336311】

■業務内容

・富士フィルムBIは、アジア・パシフィック各国に対して長年にわたり事業を展開しており、今後も同エリアでの事業強化を推進いたします。事業拡大をより加速していくために、海外現地法人や事業部門と連携を強化したうえでビジネス推進を行う必要があります。今回の人材募集はその加速のための組織強化を目的としております。

・アジア・パシフィック各国の事業強化を目的としており、各国のビジネス推進に関わる様々な課題に対してプロジェクト単位でリードいただく事を想定しています。

ご経験やご志向に応じて、以下いずれか複数の業務に従事いただきます。

【職務詳細】

- ・海外現地法人へのレポート施策の検討、展開
- ・海外現地法人への販売促進スキーム/業務フローの再構築・運用
- ・新商品導入時や価格改定時に、商品部門や各国法人との連携、システム対応
- ・海外現地法人と連携する代理店レポート、新規/既存代理店提携におけるガイドライン監査（監査/契約/承認プロセスの整備、見直し、運用など）

■キャリアステップ及び募集ポジションの魅力

- ・事業本部方針や施策の海外（特にアジア・パシフィックエリア）への展開・浸透を通じて、各国・地域の特性に応じた施策マネジメントやガバナンス等の相互理解を推進いただけます。
- ・事業本部から海外現地法人への直接コミュニケーションやマネジメント強化を進める中で、これまでのやり方にとらわれず、新しい取り組みに挑戦できます。日本をベースにししながら、海外各国の拠点との関わりを持って、業務が可能です。

■配属部門：デバイステクノロジー事業本部 事業企画管理部 事業計画G

- ・事業企画管理部は同事業本部の企画部門として、総勢30名弱の部門となります。中期経営計画やKPI・数値管理等を行う事業管理Gと対になる事業計画Gにて今回従事頂きます。事業計画Gは特に同事業本部を推進する上での課題に対して各事業部門と連携しながら、プロジェクトベースで問題解決に動いています。
- ・今回は特にアジア・パシフィック各国のビジネスに対して、施策検討やルール・運用の再構築・整備をミッションに従事頂く事となります。

Required Skills

■応募要件 ※以下何れかのような経験がある方

- ・海外事業部、事業企画等で海外向けビジネスの企画・推進（業務プロセス整備やルール/仕組み作り、PJ対応等）
- ・海外営業や営業企画部門にて、海外ビジネス支援
- ・海外ビジネスにおけるガバナンス対応や法的観点の知見

※海外向けのビジネス対応が主となるため、英語力を生かしてビジネスを推進いただける方を求めています。

※様々な分野に関する業務となるため、上記以外にも関連する業務経験がある方は歓迎となります。

■歓迎要件

- ・アジア・パシフィックエリアでのビジネス経験がある方
- ・海外駐在経験がある方
- ・経営企画や事業企画等の企画部門の経験がある方

Company Description

■富士フイルムブランドのもとでグループ内の連携を強化することでシナジー創出を加速し、クラウド、AI、IoT技術を活用したソリューション・サービスの市場導入を加速するなど、ドキュメント領域およびドキュメント周辺領域での事業強化、ならびに今後は新たな領域での事業拡大を迅速に展開していきます。■事業領域は、「オフィスソリューション事業」「グラフィックコミュニケーション事業」「ビジネスソリューション事業」の3つとなります。